

令和6年12月

第2期保健事業実施計画 (データヘルス計画) 全体評価

北海道後期高齢者医療広域連合

目次

第1章	成果指標の達成状況	P1
1	健康寿命の延伸	P1
2	生活習慣病の重症化予防	P1,2
3	口腔機能の低下防止	P3
第2章	個別保健事業の評価	P4
1	生活習慣病の重症化予防	P4,5
2	口腔機能の低下防止	P5
3	心身機能の低下防止	P6
4	被保険者の健康意識の向上	P6
5	保健事業の実施体制整備	P7

第1章 成果指標の達成状況

第2期データヘルス計画では、基本理念及び基本目標の一部に成果指標を設定し、その達成・進捗状況を評価することで成果を把握しています。

なお、ベース値との比較により各指標は以下の4段階で評価しています。

A：改善している B：変わらない C：悪化している D：評価困難

1 健康寿命の延伸

目標		実績値				評価
指標	目標値	ベース値 (H25年)	H28年	R元年	R4年	
日常生活に制限のない期間	増加	男性 71.11年 女性 74.39年	男性 71.99年 女性 73.77年	男性 71.60年 女性 75.03年	男性 72.95年 女性 75.39年	A

厚生労働科学研究 公表値（※3年に一度の公表）

2 生活習慣病の重症化予防

(1) 生活習慣病の基礎疾患に係る1件当たり点数

目標		実績値							評価
指標	目標値	ベース値 (H25年)	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	
ア) 高血圧性疾患	減少	2,308点	1,959点	1,934点	1,892点	1,888点	1,853点	1,811点	A
イ) 糖尿病	減少	4,156点	3,773点	3,799点	3,774点	3,695点	3,592点	3,596点	A
ウ) その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 ※平成29年度まで「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」には、ICD-10コードのE15～E90までが含まれていたが、平成30年度よりE15～E77とE79～E90になり、E78（脂質異常症）は独立	減少	2,557点	2,028点	2,040点	1,977点	1,882点	1,737点	1,665点	A

KDB「疾病別医療費分析（中分類）」

(2) 生活習慣病の基礎疾患が重篤化した疾患に係る被保険者 1,000 人当たりのレセプト件数

目標		実績値							評価
指標	目標値	ベース値 H27年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
ア) 脳梗塞	減少	26.4件	21.9件	20.7件	19.3件	18.1件	17.2件	16.2件	A
イ) 虚血性心疾患	減少	34.9件	28.0件	26.1件	24.2件	22.7件	21.7件	20.5件	A
ウ) 腎不全	減少	22.6件	23.4件	23.2件	22.5件	22.0件	21.7件	21.8件	A

KDB「疾病別医療費分析（中分類）」

(3) 生活習慣病の基礎疾患が重篤化した疾患に係る 1 件当たり点数

目標		実績値						評価
指標	目標値	ベース値 H27年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	
ア) 脳梗塞	減少	15,217点	16,015点	16,842点	17,155点	17,710点	17,990点	C
イ) 虚血性心疾患	減少	7,962点	7,768点	7,886点	7,736点	7,853点	7,672点	A
ウ) 腎不全	減少	29,757点	28,568点	29,063点	28,593点	28,010点	27,005点	A

KDB「疾病別医療費分析（中分類）」

(4) 人工透析患者数の伸び率（3年分）

目標	実績値							評価
目標値	ベース値 H25年 ↓ H28年	H28年 ↓ H30年	H29年 ↓ R元年	H30年 ↓ R2年	R元年 ↓ R3年	R2年 ↓ R4年	R3年 ↓ R5年	
減少	5.6%	6.5%	7.9%	5.1%	1.6%	-0.3%	-0.6%	A

北海道後期高齢者医療広域連合 HP「特定疾病患者認定数一覧」より
各年5月末現在の数を使用（令和5年－令和3年）÷令和3年

(5) 後期高齢者健康診査の受診率

目標	実績値							評価
目標値	ベース値 H28年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
15%	13.74%	14.24%	13.94%	11.52%	12.75%	13.88%	15.20%	A

北海道後期高齢者医療広域連合 保健企画担当調べ

3 口腔機能の低下防止

(1) 80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合

目標		実績値								評価
指標	目標値	ベース値 H23年度	H28年度 (参考)	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	
北海道歯科保健医療計画	35%	27.3%	34.2%	—	—	—	—	46.5%	—	A
参考：成人歯科保健に係る道民歯科保健実態調査集計結果				40.0%	38.1%	41.7%	—	44.9%	41.3%	

(2) 歯科健診の受診率

目標	実績値							評価
目標値	ベース値 H28年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
増加	2.32%	1.07%	1.08%	1.00%	1.39%	1.79%	1.86%	C

北海道後期高齢者医療広域連合 保健企画担当調べ
 ※平成30年度に歯科健康診査の対象者数が大幅に増えたため、受診率が減少

(3) 被保険者100人当たり・1か月当たりの歯科レセプト件数

目標	実績値							評価
目標値	ベース値 H28年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
増加	14.5件	15.7件	16.6件	14.5件	15.5件	16.4件	17.1件	A

北海道後期高齢者医療広域連合 事業概況より (3)診療諸率の状況
 受診率(100人当たり受診件数)÷12か月

第2章 個別保健事業の仮評価

第2期データヘルス計画で設定した基本目標別の個別保健事業の指標について、実績値を把握し、評価とします。

なお、ベース値との比較により各指標は以下の4段階で評価しています。

A：改善している B：変わらない C：悪化している D：評価困難

基本目標1 生活習慣病の重症化予防

(1) 後期高齢者健康診査事業

指標	実績値							評価
	ベース値 H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
健診受診率15%	13.92%	14.24%	13.94%	11.52%	12.75%	13.88%	15.20%	A

北海道後期高齢者医療広域連合 保健企画担当調べ
北海道後期高齢者医療広域連合 HP「健康診査受診率」

(2) 後期高齢者健康診査事業（事後指導）

第2期計画では構成市町村への委託により実施するとしていたが、市町村が健診結果を活用した取組（要受診勧奨、要保健指導）の数で評価することに変更した。

指標	実績値							評価
	ベース値 H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
実施市町村数	要受診勧奨 146市町村 要指導 125市町村	要受診勧奨 144市町村 要指導 119市町村	要受診勧奨 145市町村 要指導 124市町村	要受診勧奨 150市町村 要指導 129市町村	要受診勧奨 157市町村 要指導 139市町村	要受診勧奨 171市町村 要指導 166市町村	要受診勧奨 175市町村 要指導 165市町村	A

市町村事業実施状況調査

(3) 糖尿病性腎症重症化予防事業

令和2年度から「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」が開始されたことに伴い、「保健・介護一体的実施推進事業」にて糖尿病性腎症重症化予防の取組を実施した市町村と、「低栄養防止・重症化予防等事業特別対策補助金」を活用して実施した市町村に分けた。

目標	実績値							評価
指標	ベース値 H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
実施市町村数の増加	5市町村	5市町村	28市町村	一体的実施 41市町村 補助金 4市町村	一体的実施 62市町村 補助金 2市町村	一体的実施 66市町村 補助金 3市町村	一体的実施 73市町村 補助金 2市町村	A

中間評価、個別保健事業評価

基本目標2 口腔機能の低下防止

(1) 歯科健康診査事業

目標	実績値							評価
指標	ベース値 H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
実施市町村数の増加	31市町村	37市町村	50市町村	60市町村	78市町村	79市町村	81市町村	A

北海道の後期高齢者医療の事業概況

(2) 訪問歯科健康診査事業

目標	実績値							評価
指標	ベース値 H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
実施市町村数の増加	1市町村	1市町村	1市町村	2市町村	1市町村	0市町村	2市町村	A

中間評価、個別保健事業評価

基本目標 3 心身機能の低下防止

令和2年度から「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」が開始されたことに伴い、「保健・介護一体的実施推進事業」にて重複・頻回受診者、重複投薬者等への相談・指導の取組を実施した市町村と、「重複・頻回受診者等訪問指導事業特別対策補助金」を活用して実施した市町村に分けた。

(1) 重複・頻回受診者訪問指導事業

目標	実績値							評価
指標	ベース値 H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
実施市町村数の増加	23市町村	24市町村	38市町村	一体的実施 9市町村 補助金 4市町村	一体的実施 6市町村 補助金 3市町村	一体的実施 6市町村 補助金 2市町村	一体的実施 7市町村 補助金 1市町村	C

北海道の後期高齢者医療の事業概況、中間評価、個別保健事業評価

(2) 重複・多剤投薬者訪問指導事業

目標	実績値							評価
指標	ベース値 H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
実施市町村数の増加	0市町村	1市町村	1市町村	一体的実施 3市町村 補助金 0市町村	一体的実施 4市町村 補助金 0市町村	一体的実施 5市町村 補助金 0市町村	一体的実施 12市町村 補助金 0市町村	A

北海道の後期高齢者医療の事業概況、中間評価、個別保健事業評価

基本目標 4 被保険者の健康意識の向上

(1) 健康増進啓発支援事業

第2期計画では、指標の設定がなかったが、継続的にホームページやリーフレット、手引きなどを活用して、市町村へ疾病予防等に関する啓発や必要な情報提供を行ってきた。

基本目標 5 保健事業の実施体制整備

(1) 長寿・健康増進事業

目標	実績値							評価
	ベース値 H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
実施市町村数の増加	125市町村	130市町村	129市町村	96市町村	64市町村	67市町村	73市町村	C
実施事業数の増加	217件	236件	253件	177件	110件	120件	137件	C

北海道の後期高齢者医療の事業概況、個別保健事業評価

(2) 保健事業推進強化対策事業

年度ごとの情勢に伴い、開催手法や内容を変えながら市町村に必要な情報提供を続けてきた。

目標	実績値							評価
	ベース値 H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
情報交換等の実施回数	後期高齢者医療に係る疾病状況と健康課題報告会(5箇所)	—	市町村高齢者保健事業主管課長会議(3箇所)	市町村高齢者保健事業主管課長会議(3箇所)	市町村高齢者保健事業主管課長会議(Web) 意見交換会(4箇所) 健康・医療情報分析ブロック別説明会(6箇所)	意見交換会(3箇所) 企画・調整担当者研修会(Web) 健康・医療情報分析ブロック別説明会(7箇所) 個別ヒアリング(7市町村)	保健・介護一体的実施推進事業に係る未受託市町村向け個別支援(24市町村)	A
研修の開催回数	—	高齢者保健事業推進研修(札幌市) 116名参加	高齢者保健事業推進研修(函館市) 62名参加	高齢者保健事業推進研修(帯広市) 104名参加	485回視聴 ※HPに課長会議(対象管内48名参加)の動画掲載で代替	高齢者保健事業推進研修(Web) 231名参加 128回視聴	高齢者保健事業推進研修(Web) 243名参加 130回視聴	A

北海道の後期高齢者医療の事業概況、実施報告書

